

# 物価偽装 政権 6.25 判決

## 認めるか!! 忖度か?!

### 愛知・名古屋 生活保護裁判

#### ①物価を偽装!

生活保護減額 300億多く

厚労省 物価下落率 高く算出

生活扶助相当CPIの計算結果

方式	2010年(平成22年)	2019年(平成31年)	下落率
厚労省の偽装方式	104.5	99.5	4.78%
通常方式	101.8	99.5	2.28%

統計偽装が発覚

国の違法は間違いなし

厚労省は自民党の「10%削減」に合わせるために、統計を偽装していました。それを指摘されないために審議会での議論をつまみ食い。裁判で国はまともな反論は一切なし。元審議会部会長代理に不手際を逆質問されそうになるほどでした。生活保護基準は住民税非課税基準など国民生活の様々な分野に影響します。重大な判決になります。

#### ②審議会の手続きを無視

生活保護大幅引き下げ「容認していない」  
審議会部会メンバー・岩田正美名誉教授 集団訴訟で証言

#### ③憲法が保障する最低限の生活を侵害

厚労省の物価下落率「偽装」  
生活保護以外にも被害

岩田正美基準部会長代理が裁判で証言

国を批判「財政削減に利用されたのかも」

医療・年金・他の制度にも影響



裁判報告集会

岩田正美基準部会長代理が裁判で証言

国側デフレ反映に特

岩田正美基準部会長代理が裁判で証言

政権忖度・行政の裁量も 問われる司法の独立  
「3権の長」を自称する安倍首相、検事総長まで配下に。裁判所も忖度しかねません。油断は禁物!!



全国最初の判決です。!  
みなさんの応援をお願いします。  
生活保護基準引き下げ反対愛知連絡会  
〒456-0016 名古屋市熱田区沢下町 9-7  
労働会館東館301 TEL:052-889-6921